



夏休み

## あそびをとおして、いろんなきもちをたしかめあつて

### 通年利用学童保育所

#### 1. 「通年利用」の在籍児童は、7月590名、8月585名、10月574名で推移！

今年の夏休み、学童保育は新型コロナウイルス感染症第7波の影響を受けました。小学校プールの団体利用は、2日ほど利用クラブがあったものの、7/28よりコロナ感染拡大防止と熱中症対策のために中止となりました。また、WBGT値(暑さ指数)が31度以上(危険)の日が夏休み29日間の内、15日もあり、室内・室外での活動制限をせざるを得ませんでした。

夏休みは、子どもたちの関係を深める絶好のチャンスととらえ、支援員は子どもたちと一緒に楽しい夏休みをどう創っていくかを考えてきました。今年の夏休みは、西学童ともだちクラブと東学童くれよんクラブは30名以上の出席でしたが、他のクラブはコロナの感染拡大の影響もあったでしょうが、全体的に出席人数が少ない日が多くありました。支援員で集団的に夏休みの保育を振り返りながら、秋から冬に向けて保育の方針をたてて、子どもたちの関わりを深めていきます。



### 長期休業期間限定利用学童保育所

#### 2. 夏休み「限定利用」は、中央小学校・北小学校・西小学校内の3か所を開設しました。

「長期休業期間限定利用学童保育所」は3年目となり、今年は初めての3か所開設となりました。夏休みの利用人数は、3小学校内開設で昨年度比2倍以上の利用者があり、中央小学校内と北小学校内は受け入れ許容人数に達しました。

中央小学校内は図工室と視聴覚室、北小学校内は1階の図工室を、西小学校内は3階の普通教室を借りて開設しました。受け入れ人数が多いので、3小学校ともに体育館を借りることができ、コロナ対策・暑さ対策として、また活動スペースとして、とても有効に使うことができました。

土曜日は、中央小学校内1か所開設とし、3限定学童の子どもたちが中央小学校内限定学童に来ていました。土曜日の出席人数は平均3名でした。

今年度夏休みに3か所を開設し75名を受け入れてみて、図工室1部屋に30名の受け入れは子どもたちが密集しやすく、一人当たりのスペースとして狭く感じたという意見がありました。来年度に向けて、開設か所数、開設場所の検討、開設する各教室の受け入れ人数等について熊取町と協議をしていきます。

開設当初から利用している子どもたちもこの夏休みから初めて利用する子どもたちも、各小学校内の3学童ともに「はじめまして!」の自己紹介から始めました。楽しい夏休みになるように「みんなであそぶ」にこだわり、思っていることを言いあって聞きあって話し合って決めることを繰り返し大事にしました。

高学年の子どもたちは、わがままを言ったり自分の“ありのまま”を丸出しな低学年と初めていっしょに過ごしてみても、「めんどくさいな」と思ったり、でも「お兄ちゃん」と呼ばれて嬉しかったり、「低学年っておもしろいなあ」「学童って刺激的や」と、いろいろな発見や気持ちを感じていました。子どもたちは、保護者が早くお迎えに来られると「もっとあそびたい」「あとで迎えに来てほしい」など、みんなで遊んだり生活したりすることを楽しいと感じたようでした。

